

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センターこじか園		
○保護者評価実施期間	令和7年11月1日		～ 令和7年11月29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	令和7年11月1日		～ 令和7年11月22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○訪問先施設評価実施期間	令和7年11月11日		～ 令和7年12月27日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月23日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・保護者支援の充実	・「保護者通園」のため、保護者の不安やニーズに対して、即座に対応でき、訪問先での様子についても、時間を置くことなく伝達することができます。	・子どもと保護者が安心して地域社会で生活できるよう、一人一人に合った支援を職員全体で考え、訪問先に伝えていきます。
2	・保育所等訪問支援事業での直接支援もしくは間接支援の選択	・それぞれの訪問先と話し合いながら、直接、対象児に支援してほしいか、間接的に様子を見てほしいかを、訪問先施設の意向を組んで、対応しています。 また、子どもに合った支援グッズを持参した上で、より具体的な支援にも努めています	・訪問先の先生方が、事業所の様子も見たいなど希望があれば、見学に来ていただき、連携を深めていきたいと思ひます。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・訪問の頻度	・訪問支援員が児童発達支援事業と兼務のため、月1回の訪問が難しいことがあります。	・訪問先の都合に合わせてながら、訪問頻度を調整できるよう検討していきたいと思ひます。
2			
3			